

## 平成28年度第4回経営協議会議事要録

日 時 : 平成28年6月22日(水) 14:02 ~ 16:16

場 所 : 大会議室

出席者 : 原田 信志、古島 幹雄、松本 泰道、山崎 広道、竹屋 元裕、西川 泉、  
松原 弘信、市川 聡夫、甲斐 隆博、桑野 幸徳、郷 通子、崎元 達郎、  
田川 憲生、二塚 信、星子 邦子、吉丸 良治

欠席者 : 西村 泰治、水田 博志、芳賀 義雄、福島 絵美、田嶋 徹

陪 席 : 浅井 裕、鶴田 哲三、高島 和希

### 議 題

#### 1. 平成27事業年度に係る業務の実績及び第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書について

議長から、平成27年度及び第2期中期目標期間の年度計画の実施状況について、6月末日までに国立大学法人評価委員会に提出しなければならないため、平成27事業年度に係る業務の実績及び第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書(案)について審議願いたい旨提案があった。

次いで竹屋理事から、資料1-1・1-2に基づき、平成27年度及び第2期中期目標期間における計画への取組状況並びに実績の概要等について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

また、本件は教育研究評議会及び役員会の議を経て提出することになるが、これらの会議の意見等を踏まえた報告書(案)の修正等については、学長一任とすることが併せて了承された。

なお、議長から、本件に係る評価結果(案)については、8月10日に実施のヒアリングの後、10月上旬に各法人に提示される予定である旨付言があった。

#### 2. 平成27事業年度決算について

議長から、国立大学法人法に基づき、事業年度の終了後3月以内に財務諸表等を文部科学大臣に提出しなければならないため、平成27年度熊本大学財務諸表(案)等について審議願いたい旨提案があった。

次いで事務部から、資料2-1~2-5に基づき、内容等について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

#### 3. 平成29年度概算要求事項について

議長から、平成29年度概算要求にあたっては、要求事項に順位を付して文部科学省へ提出しなければならないため、平成29年度概算要求事項(案)について審議願いたい旨提案があった。

引き続き議長から、資料3に基づき、各部局等からの要求事項等について説明の後、種々意見交換が行われ、審議の結果、原案のとおり了承された。

また、要求順位の決定については、学長一任とすることが併せて了承された。

(意見交換の概要は次のとおり。◇は委員からの質問・意見、◆はそれに対する回答等)

- ◇ 教職大学院と教育学研究科は、将来的にも併存させていくのか。
- ◆ 教育学研究科の特定分野を残しつつも、教職大学院を重点化したいと考えている。
- ◇ 教育学部の60人は純減なのか。他学部等への振替増という考えはないのか。
- ◆ 定員の純減は、収入面においても大きな影響を及ぼすことから、将来的な社会のニーズ等を見据えながら、他学部の増員も検討しているところである。
- ◇ グローバル教育カレッジの学生定員、所属、教育内容等を説明願いたい。
- ◆ 文学部、法学部、理学部及び工学部にグローバルリーダーコースを新設し、AO入試により学生の募集を行い、学生定員や所属は各学部となる。2年次まではグローバル教育カレッジにおいてグローバルリーダーコースの教育プログラムを、3年次からは所属学部で専門科目を履修することになる。
- ◇ 国際先端医学研究機構等で海外の研究者を招聘する場合、給与体系はどうしているのか。
- ◆ 相手先の機関と給与割合等を協議し決定している。優秀な研究者を招聘することにより、国際共同研究の論文数が増える等の効果が上がっている。
- ◇ 永青文庫は全国的にも知れ渡りつつあり、いずれは世界に発信できる貴重な財産と思われるので、永青文庫研究センターは全学組織に格上げし、予算要求にも力を入れていただきたい。
- ◆ 予算については、学内措置となるかもしれないが、学部の附属施設から全学施設への改組を検討しているところである。

#### 4. 東日本大震災等の災害により被災した平成29年度学部志願者の入学検定料の免除について

議長から、東日本大震災及び平成24年7月の九州北部豪雨により被災した平成29年度学部志願者への入学検定料の特例免除措置を、昨年度に引き続き実施することについて審議願いたい旨提案があった。

次いで古島理事から、資料4に基づき、内容等について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

### 報告連絡

#### 1. 共同研究講座の設置について

議長から、資料5に基づき、河合興産株式会社との共同研究契約の締結に伴い、薬学部から共同研究講座の設置申請があったことを受け、アグロメディシン開発共同研究講座を平成28年7月から3年間設置することとした旨報告があった。

#### 2. 「平成28年(2016年)熊本地震」に関する第3期中期目標・中期計画及び平成28年度計画の対応について

竹屋理事から、資料6-1・6-2に基づき、「平成28年(2016年)熊本地震」に関する第3期中期目標・中期計画及び平成28年度計画については、今回の地震により計画の達成にどの程度影響が生じるか不透明であり、計画を変更した場合の新たな具体的な達成点の設定も難しいため、現時点では変更しない旨報告があった。

なお、議長から、震災復興に関する取組みについては、適宜、年度計画や事業実績として組み

込む旨付言があった。

### 3. 平成28年度主要行事予定について

議長から、資料7に基づき、平成28年度の本学の主要行事予定について報告があった。

### 4. 平成28年度経営協議会開催日等について

議長から、資料8に基づき、平成28年度の本会議の開催日等について報告があった。

## 意見交換

### 1. 「平成28年（2016年）熊本地震」からの復興に向けた取組みについて

議長から、資料9-1に基づき、「平成28年（2016年）熊本地震」による本学の被害状況、復旧に向けた対応状況等について、引き続き松本理事から、資料9-2に基づき、熊本の早期の復旧・復興に貢献するために立ち上げた熊本復興支援プロジェクトについて説明があり、種々意見交換が行われた。

（意見交換の概要は次のとおり。◇は委員からの質問・意見、◆はそれに対する回答等）

- ◇ 地域社会の復旧・復興への支援は、大学の重要な役割であることから、積極的に推し進めていただきたい。なお、設備関係では、2,317件が要修理、修理不能ということであるが、これらの復旧についての国からの予算措置はどのようになっているか。
- ◆ 60万円以上の設備備品については、基本的には予算措置される。60万円以下の備品等についても、可能な限りの予算措置について文部科学省と折衝しているところである。
- ◇ 同窓会連合会では、特に最優先すべき学生支援については全面的に支援したいと考えている。また、建物や設備等の復旧についても、同窓会単位で可能な限り支援するという事で意見が一致している。
- ◇ 地域社会の復興に対して、様々な復興プロジェクトを立ち上げ、大学として支援を推進していく取り組みは素晴らしい。産業界としても、大学の力を借りて、協力し合いながら、より効果的な復興に取り組んでいきたい。
- ◆ 大学としても、各研究者の知的財産を積極的に提供したい。
- ◇ 企業において採用活動をしている中で感じることだが、奨学金を受給している学生が年々増加している。社会全体の教育環境や学資負担者の収入格差による教育機会の不均衡等について、大学から問題を提起し、所得分配や雇用機会の議論に展開していけば良いのではなかろうか。
- ◆ 奨学金の問題については、文部科学省でも検討されている。また、国会でも議論されているとも聞いている。

以 上

○ 次回開催：平成28年11月10日（木）13時30分から

<配布資料>

|         |   |
|---------|---|
| 参 考 資 料 | 国立大学法人熊本大学経営協議会名簿 ほか                          |
| 資 料 1-1 | 熊本大学（平成27年度の主な取組み）                            |
| 資 料 1-2 | 平成27事業年度に係る業務の実績及び第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書（案） |
| 資 料 2-1 | 財務諸表の要旨                                       |
| 資 料 2-2 | 貸借対照表及び損益計算書のグラフ                              |
| 資 料 2-3 | 平成27事業年度財務諸表（案）                               |
| 資 料 2-4 | 平成27事業年度事業報告書（案）                              |
| 資 料 2-5 | 平成27事業年度決算報告書（案）                              |
| 資 料 3   | 平成29年度概算要求事項（案）                               |
| 資 料 4   | 東日本大震災等の災害により被災した平成29年度学部志願者の入学検定料の免除について（案）  |
| 資 料 5   | 共同研究講座の設置について                                 |
| 資 料 6-1 | 第3期中期計画の主な取組み（概要）                             |
| 資 料 6-2 | 平成28年度計画の主な取組み（概要）                            |
| 資 料 7   | 平成28年度主要行事予定                                  |
| 資 料 8   | 平成28年度経営協議会開催日等                               |
| 資 料 9-1 | 平成28年（2016年）熊本地震被害状況と復旧に向けた対応状況               |
| 資 料 9-2 | 熊本復興支援プロジェクト始動                                |
| 追 加 資 料 | 監査報告書   |

（追加資料は席上配布）